



tasar

Japan Tasar Assosication
<http://www.tasarjapan.org/>

97

Tasar News Letter
Vol.97
June 2015



2014 年度 全日本選手権(千葉・稲毛)

CONTENTS

2014 年度を振り返って	1
2014 年度活動報告	2
2015 年度スケジュール	2
世界選手権 2017 年に蒲郡で開催	3
2014 年度 レースレポート集.....	4
全日本選手権に参加された方からのメッセージ.....	12
Tasar Sailor of the Year 2014 結果	14
2014 年度 レース成績一覧.....	(巻末添付)

2014 年度を振り返って

会長 田中 郁也

昨年度は7回のレガッタを開催し、無事に終えることができました。計 137 艇が参加し、最も多かったのが稲毛全日本で、仙台や関西からの参加も得て 31 艇という状況でした。各レガッタの開催に尽力されたホストフリートの皆さん、運営などにご協力いただいた地元セーリング関係者の皆様、そしてレガッタに参加し、クラスを盛り上げていただいたテザーセーラーの皆さん、ありがとうございました。

昨年度よりレベルアップのための活動をスタートしました。西日本やオータムなど1日のレガッタの機会を利用して練習会を組んだところ、多くのチームに参加いただきました。練習後のミーティングは、情報交換の良い機会になったと思います。皆さん、レベルアップのヒントは見つかりましたでしょうか。ボートやフィッティングのハード面では、基本的な点検事項などを知ってもらうための情報提供を“Fanfare for the common man”にて行っています。厳しいコンディションのレースでもトラブル艇を出さないことを目標に、次のステップとして“実践”のための取組を始めます。

テザーの発信力強化にも取り組みました。テザー協会のホームページがリニューアルされ、徐々にではありますがコンテンツを充実していきます。また、バルクヘッドや J-sailing などにも積極的な投稿を行いました。

2017 年のワールド開催地を決めるため、開催候補地の調査を行いました。協会の理事メンバーを中心に現地を訪問し、地元セーリング関係者の方たちと大会開催の可能性や条件などについてお話ししました。皆さん、テザーのことを良く知っていただいております、暖かく迎えていただきました。開催地は蒲郡に決定しましたが、各地とのご縁をつくることができました。なお、この候補地の現地調査には、吉川キヨ様（初代吉川会長の奥様）よりいただいたご寄付を活用させていただきました。

さて、2015 年のシーズンがすでに始まっています。蒲郡でのテザー初イベントとなる現地練習会、西日本、海陽セーリングカップ、津でのミッドサマーとイベントが目白押しです。今年は昨年よりも参加艇数を 20% アップすることを目標にしています。皆さんの参加をよろしく願います。レベルアップや発信力強化の取組を継続していきますので、皆さんのご意見をお聞かせください。また、新たに普及のための“ウェルカムキャンペーン”、レガッタの安全対策とルールの普及のための取組がスタートしますが、詳細は次号にてご案内いたします。2015 年もテザーを楽しみましょう。

JTA2014 年度活動報告

活動報告

協会公式イベント

2014 年度は、下記の公式イベントを実施しました。

JTA 公式レース

- ・ スプリングレガッタ (葉山 / 2014 年 4 月 26-27 日 / 24 艇) 優勝 佐藤/村岸
- ・ 西日本選手権 (芦屋 / 2014 年 7 月 13 日 / 20 艇) 優勝 中村/村岸
- ・ ミッドサマーレガッタ (葉山 / 2014 年 8 月 24 日 / 25 艇) 優勝 池田/森
- ・ 和歌山ワールドメモリアルレガッタ (和歌山 / 2014 年 8 月 21 日 / 8 艇) 優勝 石川/石黒
- ・ オータムレガッタ (江の島 / 2014 年 8 月 19 日 / 17 艇) 優勝 池田/秋吉
- ・ 全日本選手権 (稲毛 / 2014 年 11 月 1-3 日 / 31 艇) 優勝 山村/吉田
- ・ ミッドウィンターレガッタ (稲毛 / 2015 年 2 月 22 日 / 12 艇) 優勝 佐藤/村岸

その他

- ・ JTA 忘年会

2015 年度スケジュール

日 程	イベント名	場 所	備 考
4/25(土)~4/26(日)	スプリングレガッタ ★	葉山	
6/6(土)~7(日)	練習会	蒲郡	
7/12(日)	西日本選手権 ★	芦屋	11 (土) 練習会開催予定
7/19(日)~20(月・祝)	練習会 (海陽セーリングカップ)	蒲郡	オープンヨットレース参加
8/30(日)	ミッドサマーレガッタ ★	津	
9/20(日)	オータムレガッタ ★	浜名湖	19(土)練習会開催予定
10/10(土)~12(月)	全日本選手権 ★	江ノ島	
11/8(日)	和歌山ワールドメモリアルレガッタ ★	和歌山	
2016/2/21(日)	ミッドウィンターレガッタ ★	稲毛	20 (土) 練習会開催予定

★ : Tasar of the Year の算定対象レガッタです

世界選手権 2017年に蒲郡で開催



2015年が明けるとともに、オーストラリア、Busseltonにて開催された Geographe Bay Tasar World Championship 2015は、日本からの7チームを含む計123艇が参加し、1月2日~9日まで盛大に開催されました（詳細は96号ニュースレターをご覧ください）。

そして、いよいよ次回のテザー世界選手権大会は、2017年に愛知県・蒲郡で開催されます。日本テザー協会ではWebサイト（<http://tasarworlds2017.org/>）を開設し、紹介フライヤーおよびプロモーションビデオを公開しています。これから、情報を増やしていきますので、乞うご期待です。



また、日本全国に日本でのテザーワールドをアピールしようと、蒲郡ワールドTシャツがお目見えしました（写真：K夫妻、ご協力ありがとうございます）。4月に開催されたスプリングレガッタ、5月の稲毛フリートでの販売会は盛況でした。今後の販売取り扱い予定については、テザー協会あてにお問い合わせください。

準備委員会も発足間近です。下記案内をご覧ください。

「蒲郡ワールド準備委員会」メンバー募集

2017年夏に向けて、蒲郡テザーワールドの準備がいよいよ始まります。

テザー協会では、「蒲郡ワールド準備委員会」を設置し、大会の企画と準備を進めます。テザーセーラーはもちろん、そのご家族やお友達、セーリング関係者、地元関係者の方など、今回の大会を通じてテザーを応援していただける方のご参加をお願いします。

メンバーは随時募集いたします。

準備委員会メンバーであってもワールドへの出場は可能です。

ご協力いただける方、興味のある方は、japanworld@tasarjapan.org あてにご連絡ください。

日本らしい、特別な“テザーワールド”を一緒に作っていきましょう。

よろしく申し上げます。

日本テザー協会
会長 田中郁也

スプリングレガッタ

好天葉山開催！テザーズスプリングレガッタ

4月26日、27日の2日間、葉山港でテザークラス毎年恒例の「スプリングレガッタ」が開催されました。学生のインカレ予選とも重なり、にぎやかな葉山港で充実したレースが実施されました。（レポート・写真／日本テザー協会）



24艇が葉山に集まったテザーズスプリングレガッタ

最高の天気、コンディションに24艇が集まり、2日間で8レースを満喫しました。いつもの参加メンバーに加え、何年振りかの参加者、意外な組み合わせでのペアなど「何でもアリ」なのが、このテザークラスらしいところです。

初日は軽風の予想にも関わらず、出艇時には南風が入り始め、常に8~12ノットの安定した風で順調に4レースを実施しました。

初日から飛び出したのは、江ノ島の佐藤／村岸組です。初日の4レースを2-1-1-1と圧倒的なレース展開でした。2位には地元葉山の山本／石井組、3位には稲毛の山村／吉田組が続きました。

初日終了後にはレセプションパーティーが開かれました。レセプションでは、前年度最も活躍した選手に贈られるテザーセーラーオブザイヤー2013、および皆勤賞を称える表彰式が行われました。

山村選手が三連覇！

テザーセーラーオブザイヤー

テザーセーラーオブザイヤー2013には、山村太郎選手が選ばれました。強豪ひしめく中、何と三連覇を成し遂げました。山村選手の勢いを止めるのは誰でしょうか？ この賞は実力だけではもぎ取ることができません。レースへの参加率も影響が大きいからです。

レセプションでは、今年4月からの新しい日本テザー協会（JTA）の会長、新理事体制の紹介がありました。新体制の目玉はやはり何と言っても、次々回の日本ワールド開催になります。2016年か2017年での日本での開催が決まっており、この大会に向けてのテザークラスの強化、普及、広報戦略がメインテーマとなります。田中郁也新会長、各担当理事から熱い意気込みを聞くことができました。

日本でのワールドで優勝者、上位入賞者を出し、また多くのセーラーがテザーワールド参加を目指して活動していくことに、微力ながら貢献できればと考えております。

テザークラスはアットホームなクラスです。楽しく、でもレースは厳しく、充実したセーリング活動をしています。新たな参戦者をお待ちしております。始めるにあたっての艇の問題、練習環境などいつでも気軽にJTAまでご相談ください。

問合せ先：publicity@tasarjapan.org

佐藤／村岸が最終レースを待たず優勝を決める

さて、話はレースに戻りますが、2日目も安定した南の風が10~16ノットが入り、予定通り4レースが実施されました。2日目も安定した走りを見せたのは、江ノ島の佐藤／村岸組です。1-1-1とトップを走り、最終レースを残して優勝を決めました。

2位は関西から参戦した石川／泉組です。2日目を2-3-4-3を安定した成績で纏めました。軽量チームにも関わらず、軽風でも強風でも安定した成績を残すのがこのチームの特徴です。3位は稲毛の山村／吉田組です。スキッパーの山村選手が体調を崩しながらも3位に食い込みました。

グランドマスタークラスの優勝は、葉山の山本／石井／小池組です。全く年を感じさせない、走りに

今後のますますの活躍が期待できます。マスタークラスの優勝は、江ノ島の佐藤／村岸組でした。

今回の運営は、葉山フリートの若手を中心に運営が行われました。綿密な準備、テンポの良いレース運営、楽しいレセプションとテーザークラスを大いに盛り上げてくれました。

次回の大会は、7月13日に西日本選手権が芦屋で開催されます。前日の7月12日午後からは、練習会を実施予定です。皆様の参加をお待ちしております。



優勝の佐藤／村岸組



2位 石川／泉組



3位 山村／吉田組

(5/1 BULKHEAD magazine 掲載)

西日本選手権

練習会&レースで実力UP！テーザー西日本

7月13日、兵庫県芦屋で「2014 テーザー級西日本選手権」が開催されました。葉山フリートから遠征したテーザー歴4年目の中村賢一が、最近のテーザークラスの雰囲気を含めて、僭越ながらレポートさせていただきます。(レポート／中村賢一 葉山フリート、写真提供／日本テーザー協会)



芦屋沖で開催されたテーザー級西日本選手権

テーザーの特長は、何と言ってもメンバーがフレンドリーなところ。2017年に国内で行われるワールド開催に向け、他国に負けないようお互いに全員のスキルアップを目指しています。

この雰囲気は、受験に向けて友達の家集まる勉強会の雰囲気に似ています。今回もレース前日の7月12日に練習会が開催され、11艇が参加しました。レースは参加20艇で計2レースが行われました。

1レース目は、安定しない東からの軽風の中、スタート直後にどんどん風が弱くなっていきました。コース短縮の結果、中村／村岸が1着、本吉／安澤が2着、池田／秋吉が3着となりました。

長い待機時間ののち、西から降りてきた中風で2レース目を開始。時間的にこのレースが最後かもしれないという状況で、ラインは上有利、スターボードロングのコースです。

本部船のまわりは大混雑し、積極的に攻めてリコールになった艇も発生しました。混乱を避けて真中寄りからスタートした田中／田中がこのレースの1着、2着は上寄りからうまく抜け出した山村／吉田でした。いずれも混雑を避けて安定して走れるポジションを早く確保したようですが、スタート前の情報収集や、早めの意思決定が勝敗を分けた印象でした。

中村／村岸は3着、池田／秋吉は5着に入りました。総合結果としては、2レースともまとめた中村／村岸がテザー公式レース初優勝、池田／秋吉が2位となり、田中／田中は1レース目の結果が影響して3位でした。

今回レースは、前日の練習テーマ「スタート前の過ごし方」を実行した艇が上位に入る結果となりました。各艇はレース前にしっかり上マークまで帆走して、風や走りのチェックを忠実に進んでいたようでした。練習会を経て、各艇の動きが変わっていく様子は、参加したメンバーも実感しているのではないのでしょうか。

8月24日は、葉山でミッドサマーレガッタで開催されます。その前日にも練習会が実施されるとのこと。とても楽しみです。



2位の池田／秋吉組

(7/17 BULKHEAD magazine 掲載)



レース前日は練習会。海上練習後、座学で当日の様子を振り返ります



13日は本番「西日本選手権」。2レース行われました



優勝の中村／村岸組

ミッドサマーレガッタ

真夏の葉山でテザーミッドサマー開催！

8月24日、テザー級の公式レース「ミッドサマーレガッタ」が葉山港で開催され、25艇が出場しました。前日には強風のセーリングをテーマとした練習会が開催され、夜の部ではテザー級には珍しく(?)理論的な話も多く飛び出す盛り上がりとなりました。(レポート／池田陽平、写真提供／日本テザー協会)



葉山で開催されたミッドサマーレガッタ。軽風で4レースおこなわれました。写真は優勝の池田／森組

前日の練習会では強風のテーマにふさわしく9メートル前後の風の中、スタート練習、コース練習を行いました。夜の部(ミーティング)では、佐藤浩章選手が講師となり、ビデオや資料を用いながらテザーのセッティング、走らせ方について議論を行いました。

面白いのはテザーの走らせ方に決まった正解はなく、色々な意見が出ることです。例えばバング。可動式トラベラーカーによってメインセールトリムができるテザー級では、強風でもバングを引かずに帆走することが可能です。バングを引いたほうがよい、いやそうではない、という意見が出され、マストバンドやデパワーの観点から様々な議論に発展しました。

学連出身者や、クルーザー経験者、テザーでセーリングを始めた方など様々なバックグラウンドを持つセーラーがテザーを楽しんでいます。経験やレベルに関係なくセーリング技術について気軽に語り合えるのもこのクラスのよさだと思います。



前日には海上練習と講習会が開催されました。熱気あふれています！

燃えるテザー軍団が葉山沖で勝負

さてレースです。前日の風が残ると予想されましたが、反して軽風中心のレース展開となりました。

第1レース、石井／登尾組が先行して1上マークを回航、そのままトップフィニッシュ。クルーの登尾選手は昨年のミッドサマーレガッタも石井選手と出場していますが、その時はトラブルもあり満足のいく結果ではなかったとのこと。今回はリベンジを期して燃えています。続いて2位山本／小池組、3位池田／森組がフィニッシュしました。

第2レース、第3レースでは、ともによいスタートをきってリードを守りたい池田／森組を佐藤／村岸組が猛追撃する展開となりました。1上マークからテール・トゥー・ノーズで競い合い、フィニッシュも僅差で池田（筆者）は、終始気が気でありませんでした。

第2レースは1位池田／森組、2位佐藤／村岸組、3位石井／登尾組となり、第3レースは1位池田／森組、2位佐藤／村岸組、3位山村／吉田組となりました。山村／吉田組は、第2レース終了後に2人

で真剣な協議をした結果、その後成績が急回復したのだそうです。

第4レース、カットレースがないため順位を下とすリスクを抑えようとする選手と逆に大逆転を狙っている選手の思惑が交じり合う中、スタートします。復活した山村／吉田組が抜群のレース展開で1位回航、そのままトップフィニッシュします。池田／森組が食らいつき2位、石井／登尾組が3位に入りました。

テザー公式レースの予定はワールドメモリアルレガッタ（9月21日・和歌山）、オータムレガッタ（10月19日・江の島）、全日本選手権（11月2～3日・稲毛）と続きます。皆さまの参加をお待ちしております。

日本テザー協会では練習会等の強化策に加え、チャーター艇制度も検討しています。テザーのレースに出てみたいという方は、日本テザー協会までお問い合わせください。



総合2位 石井／登尾組



総合3位 佐藤／村岸組

(8/26 BULKHEAD magazine 掲載)

和歌山ワールドメモリアルレガッタ

美味快晴テザー和歌山ワールドメモリアル

9月21日、新しいクラブハウスが建ったばかりの和歌山セーリングセンターで「和歌山メモリアルレガッタ」が開催されました。この大会は、2009年に和歌山で開催されたテザーワールドを記念して、以来毎年恒例になっているレガッタです。（レポート／石川光輝、写真提供／日本テザー協会）



和歌山はセーリングコンディションが最高だけでなく、食べ物も美味しく、他フリートからの参加者にとっても楽しい遠征です。レース前日には鮮魚と和歌山名物の梅酒を売りにしたお店でレセプションが開催され、大いに盛り上がりました。

当初は雨で微風の予報でしたが、レース当日は打って変わって朝から快晴。出艇直後にはシーブリーズが入り始めて南西の軽風の中、予定通りにスタートが切られました。

第1レース、1上をトップで回ったのは渡辺／中野です。そのあと吉田／岸本、植田／抜井が続きました。和歌山の広いセーリングエリア特有の長めのコースでトップ艇がサイドマークを模索している中、植田／抜井がトップに上がりそのままフィニッシュ。渡辺／中野、吉田／岸本がそれに続きました。

少し風力が上った第2レース、またも渡辺／中野が1上をトップ回航。しかし海風にもかかわらず風向が大きく振れる難しいコンディションの中、2上で石川／石黒がトップに出ると、そのまま後続を引き離してフィニッシュ。第3レースも石川／石黒が序盤からレースをリードしてトップフィニッシュを決めました。

結果、総合とマスタークラス優勝は大阪北港の石川／石黒。総合2位・グランドマスタークラス優勝は、同じく大阪北港の吉田／岸本。3位は芦屋の植田／抜井。総合1位から3位まで、それぞれ1点差という僅差の結果になりました。

次の大会は、10月19日にオータムレガッタが江の島で開催されます。前日の10月18日には練習会も予定されていますので、テザーセーラーの参加をお待ちしております。



総合、マスターズ優勝の石川／石黒組



(9/25BULKHEAD magazine 掲載)

オータムレガッタ

親子ペアも出場！江の島テザー級オータム

10月19日、江の島ヨットハーバーで「テザー級オータムレガッタ」が開催されました。17艇が参加し、その内の3艇は親子ペアというテザーらしいアットホームな雰囲気でもレースがおこなわれました。（レポート・写真提供／日本テザー協会）



全日本選手権

山村／吉田優勝！稲毛テザー全日本選手権

11月2日、3日、千葉県稲毛ヨットハーバーで「テザー級全日本選手権」が開催されました。関東水域はもちろんのこと、仙台・浜名湖・大阪北港・芦屋・津・長崎からも参加艇が集まり、31艇で全7レースの熱戦が繰り広げられました。（レポート・写真提供／日本テザー協会）



初日は前線通過に伴うド強風が想定される中で出艇しましたが、予想外の2~3m/sで2レース、5~7m/sで1レースの合計3レース実施されました。初日が終わった時点では、トップが軽部／軽部、2位は山村／吉田という状況でした。

その夜おこなわれたレセプションパーティーでは、司会が全国各地から集まったセーラーに軽妙な質問をぶつけながら場を沸かせ、オーストラリア・ジオグラフィベイでおこなわれる世界選手権（2015年1月2~9日）に参加する7チームが大会に向けた熱い思いを語り、最後は2017年夏の開催が決定した蒲郡ワールドのシンボルマークをお披露目するといった盛りだくさんの内容でした。パーティーには大会運営をいただいた千葉県連とレーザ東京ベイフリートの方々も参加していただき、選手と一緒に盛り上がりました。

2日目は初日より短いコース設定となり、ブローで4~6m/sの風の中、4レースが実施されました。優勝は、地元稲毛で今大会のために練習を重ねてきた山村／吉田、2位は長崎の田中／田中、3位は葉山の山本／小池という結果でした。初日トップで折り返した軽部／軽部は惜しくも5位。パーティーの乾杯攻撃が尾を引いたようです。

第1レースは、北東の風2~3メートルでスタートし、全艇の2/3が左海面へ、1/3が右海面へと艇を進めて第1上マークを目指しました。1上マークは右海面を走った池田・秋吉組がトップ回航。僅差で右海面を走った佐藤・村岸組が回航をしました。その後、風が弱くなり2上マークでコース短縮となり佐藤・村岸組がトップフィニッシュしました。

第2レースは、東の風2~3mでスタートしました。各艇風の振れに合わせたタックを繰り返しましたが、2下マークをトップ回航した石川・泉艇がフィニッシュマークを間違えて上マークに向かうというハプニングがあり、順位が入れ替わりました。

その結果、1位は池田・秋吉組となりました。第2レース終了後に風が無くなって海面が鏡になってしまい、本日のレースは終了となりました。オートルレガッタの優勝は池田・秋吉組、準優勝は佐藤・村岸組、3位は石川・泉組となりました。

テザーには、上位艇がその技術をみなさんに伝えるという良い雰囲気があります。前日の午後には、恒例の練習会がありました。

夜の反省会には20人前後が集まり、ほろ酔い加減でセーリング理論の談義に花を咲かせます。佐藤さんから「国際選手を目指すなら」という事で細かなメインセールコントロールとティラーさばきの話がありその内容に一同納得、反省会は大いに盛り上がりました。

今回は11月1~3日に千葉県稲毛で「テザー級全日本選手権」が開催されます。



優勝の池田／秋吉組

(10/24 BULKHEAD magazine 掲載)

閉会式では榛葉プロテスト委員長から「テザーは仲の良さがレースにも出てプロテストが少ないことが気になっていたが、今大会は権利主張と罰則履行がきちんとなされたフェアなレースだった」とのコメントを頂戴し、フレンドリー&コンペティティブなクラスへの成長が確認されました。

次回の全日本は30回記念大会となり、テザーが最初に日本の海に浮かんだ江の島の開催となりま



念願の優勝を飾った山村／吉田組

全日本が終了した翌日、稲毛ヨットハーバーから40フィートコンテナに豪州ワールドに参加する7艇を積み込んで送り出しました。ワールドに参加するテザーセーラーの多くは、このように自艇をまとめてコンテナで輸送して海外遠征を楽しんでいます。



次回の国内レガッタは、2015年2月22日、ミッドウインターレガッタです。

(11/6 BULKHEAD magazine 掲載)

テザー級世界選手権大会

*96号をご参照ください

(9/2 BULKHEAD magazine 掲載)

ミッドウインターレガッタ

佐藤／村岸優勝！テザーミッドウインター

2月22日、千葉県稲毛ヨットハーバーで毎年恒例の「テザー級ミッドウインターレガッタ」が開催されました。寒空の中、芦屋・大阪北港・浜名湖・江の島・葉山・稲毛から12艇が集まりました。(レポート・写真／日本テザー協会)



稲毛ヨットハーバーで開催されたミッドウインター。アフターレースのカレーも好評です！

この日は春一番到来との天気予報が外れ、強風の予想から一転して、軽風レースとなりました。

第1レースは、ワールドに参戦し世界のトップレベルに触れてきた山村／吉田と池田／軽部が熾烈なトップ争いを演じましたが、勝ったのは山村／吉田。2～3m/sの北風が良く振れ、強弱も激しいトリッキーな海面を攻略しました。3位にはオータム以来の登場となった佐藤／村岸、4位には山本／登尾、5位には阪井／宮下が入りました。

第2、第3レースはさらに変化が激しく、風の強弱もある難しい海面を、佐藤／村岸がトップをとり、池田／軽部が2位と続きました。変化の激しい海面をいかに艇を止めることなく、風を使うかが勝負の分かれ目でした。

第4レースは、北～東～南と風がまわり、そして一旦なくなり、今度は北西から5m/sの風が吹いてくるコンディションでした。このレースも、佐藤／

村岸がトップをとり、2位には山村／吉田、3位には石川／亀山が続きました。

石川／亀山は別々の大学のスナイプ級で競い合ってきた学連同期生コンビ。スロースタートでしたが最終レースで踏ん張りました。3レース目まで好調だった池田／軽部は、ティラーエクステンションのトラブルで不運のリタイアでした。

予定の4レースをすべて消化し、優勝は佐藤／村岸、2位に山村／吉田、3位に池田／軽部という結果になりました。昨年11月の全日本で優勝し、ワールドでも頑張ってきた山村／吉田の挑戦を、佐藤／村岸が実力で跳ね返した結果となりました。



3位 池田／軽部組



優勝した佐藤／村岸組



(2/26 BULKHEAD magazine 掲載)

レース終了後は、稲毛ミッドウィンター恒例のカレーです。みんなが美味しく体を温めることができました。冬に食べるおいしいカレーは、トップ争いをした人たちも、それなりだった人達も、運営をしてくれた人たちも、みんなを笑顔にしてくれます。

次回のレガッタは、4/25、26に葉山港で開催されるスプリングレガッタです。



2位 山村／吉田組

97号のニュースレターを発行いたします。

第1号のレターが、1986年に初代会長の吉川さんの手で発行されてから、30年を迎えようとしています。近年では、イベントやレースの案内、結果やレポート、フォトアルバムなどが、ウェブサイトでのみならず、SNSでも手軽に共有できるようになってきました。そんな中、ニュースレターの役割とは…。ここ数年はその年の情報をまとめた“year book”として発行して参りましたが、今回は、メンバーからお寄せいただいたメッセージも掲載させていただきました。コミュニティのメンバーが、互いに手をつないでいけるような内容を盛り込んでいきたいと思っています。

ご意見・ご感想を、お聞かせください。



震災から丸4年が経過しましたがお陰さまで徐々に復興に向っています。あの年2011年3月11日、悪夢のような震災、津波に襲われあまりの惨事にしばらくの間ボーっとしていました。しかし3か月後、縁あってテーザーを支援していただきましたが、保管する場所がなくあちこち転々としていました。それでも一昨年（2013年7月）に秋田県男鹿市で全日本が行われるとあって、走らせ方も良くわからないながらも2艇出場しました。元気になった姿を見ていただきたい一心でした。そして全日本に出場することにより自分たちの気持ちを奮い立たせたかった。昨年の稲毛大会も参加しただけでしたが、また1歩前に進むことが出来たと思います。ありがとうございました。

実は私、1995年から2001年春までと、207年から2011年まで郡山に単身赴任しておりました。毎年猪苗代オープンヨットレース等の運営を手伝っていました。テーザーは速かった。とても速かった。驚きでした。ある年の夜のキャンプ、一品持ち寄りの決まりでしたが何も持って行くものがなく、ガスコンロとやかん、コーヒーを持ち込んでうちの奥さんと一緒にコーヒー屋さん（もちろん無料）を開きました。その時テーザーの皆様と遅くまで楽しくご一緒させていただき、熱心にテーザーを奨められたことを覚えております。あの頃からテーザーに、そしてクラブライフに憧れを抱いていました。



現在仙台で私たちの2艇は松島に置いてありますが、近いうちに七ヶ浜に移すことにしています。七ヶ浜にある2艇と合せて4艇集まることになるので、一緒に活動できれば良いなと思っています。もし転勤等で仙台に来られる方がいらっしゃればいつでもOKです。仙台で一緒に乗りませんか。



久しぶりにテーザー全日本選手権大会に参加しました。5年ぶりでしょうか、白いダクロンセイルは1艇だけで目立ってしまいました。いつ買ったセイルかはっきり覚えていませんが、2001年のウィッツダブルワールドで使っていたので、15年くらい経っていると思います。マイラーセイルにはパフォーマンス的に敵いませんが、持ちの良さではダクロンが上回っています。今となっては知らない人も多いジブファーラーはテーザーならではの便利機能でした。休憩中にジブをファーラーして止まっていられるし、シバーを気にする必要もありません。クルーにとってはお気楽なツールでした。微風で走るときはファーラーでジブのエントリー角を微調整することも可能で、時として抜群の軽風性能を引き出すこともありました。難点と言えば見通しが悪いこと。マイラーセイルに取って代わった以上は希少価値があるだけです。

ダクロンセールでレースに参加するのは少々気が引けるというか、ワンデザインクラスの規律を乱しそうな気がします。目障りな艇が1艇だけ混じり込んでいるのを見て心穏やかでない艇もいそうで、何となくアウェイな空気を感じてしまいます。特にスタートライン上ではその空気感が増幅するようで、控えめに2線から出た方が無難かなという気持ちになってしまいます。レース前はそのつもりでいたのですが、スタート準備信号が上がるとつい前に出たくなってしまいます。やはりダクロンセールはガチのレースには参加しない方が良さそうです。オープンレースや非公式のファンレースが向いています。勝ち負けのないセーリングやプレーニングパレードのような笑顔でいられるイベントがあればいいのですが。

実はこの5年ほど、密かにウインドサーフィンを楽しんでいました。ボードのサイズやシェイプ、セールの大きさや性能が実に様々で、しかも毎年ニューモデルが現れます。全く同じ道具で乗っている人を見つけるのが難しいくらい、てんでばらばらです。体格も性別も年齢も違うので、自分に合った道具を見つけて、風と波を同等に楽しむという考え方なのでしょう。ワンデザインからやってきた自分などはつい他艇と競いたくなりますが、人と競うのではなく自然と競う世界がそこにありました。そもそも道具が違うので人と競うこと自体にあまり意味がなく、相手は風だけ、波だけ、自分の持てる技量とだけと向かい合います。風に対するパフォーマンスであったり、毎回異なる波との格闘だったり、スピードへの恐怖感や達成感、可能性への挑戦だったり、自然と自身との対話の世界です。道具はそのための手段に過ぎず、逆にとことん性能を追求した究極の道具もあったり、その緩くフラットな世界にとんでもない人がいたりします。ワンデザインにはない新鮮さがあって、飽きもせず5年間ウインドを楽しんでいました。



テザーから見るとウインドサーフィンは常に発展途上にあり、規格やルール以前の何でもありの世界です。マイペースで技量差が大きく、間口が広いようで意外と敷居が高いのも事実。オリンピック競技のボードセーリングからスラロームやウェーブ競技、ジャンプや回転技のエアリアル、フリースタイル、スピードアタックなど、ウインドには別人種がいっぱいいます。プレーニングやボードコントロールがヨットに役立つかと思ったら全く違いました。タックやジャイブの動作が違うし、テクニックだけでなく理屈や発想まで逆だったりします。同じセーリングなのに交流がないのも頷けます。テザーとウインドサーフィンの両方に乗っていること自体おかしなことかもしれません。



そういう変なテザーセーラーがここに1人いて、ヨットに興味のあるウインドサーファーも何人かテザーに乗せました。30ノット、40ノットの世界と接点はなさそうに見えますが、違う道具に接するだけでも刺激的で柔軟な発想につながります。

先日、稲毛ヨットハーバーでテザーの中にウインドサーフィンの道具を置いていたら、「ここに持ち込まないで下さい」とハーバー職員に注意されてしまいました。自艇の中に何を置いても良さそうに思いますが、ヨットとウインドサーフィンの間には超えがたい隔たりが存在しているのも確かです。

ということで、久しぶりのテザー全日本選手権ではありましたが、ウインド修業はほとんど役に立たなかったことを報告しておきます。

テザー稲毛フリート Tasar2676 Scoop Chance 金子文雄

2014 テーザースプリングレガッタ

CUT 2レース

2014.4.26~27

Entry No	SailNo	Skiper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			第6レース			第7レース			第8レース			合計	CUT	NET	順位				
							着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点					着順	反則	得点	
1	16	2862	佐藤浩章	村岸恭明	江ノ島	M	2		2	1		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1		DNC	25	33	27	6	1
2	12	2719	石川光輝	泉 香月	大阪北港	M	4		4	3		3	11		11	9		9	2		2	3		3	4		4	3		3	3		39	20	19	2	2	
3	15	2736	山村太郎	吉田向志	稲毛		3		3	6		6	12		12	2		2	7		7	13		13	2		2	1		1	1		46	25	21	3	3	
4	23	2396	山本晴之	石井浩一郎	小池勇人	葉山	GM	1		1	5		5	2		2	4		4	6		6	6		6	5		5	4		4	4		33	12	21	4	4
5	13	2715	中村賢一	建内 満	葉山		12		12	7		7	4		4	7		7	5		5	4		4	12		12	6		6	6		57	24	33	5	5	
6	4	2572	軽部竜也	軽部 香	稲毛		5		5	2		2	14		14	12		12	3		3	18		18	3		3	10		10	67	32	35	6	6			
7	22	2712	下村晃司	小澤拓身	未所属	GM	10		10	14		14	9		9	6		6	14		14	2		2	8		8	2		2	65	28	37	7	7			
8	9	2880	池田陽平	石井 優	森 龍哉	稲毛		8		8	4		4	8		8	3		3	13		13	11		11	6		6	11		11	64	24	40	8	8		
9	2	2867	池田俊則	秋吉寿美子	大阪北港	GM	7		7	13		13	3		3	14		14	9		9	8		8	10		10	9		9	73	27	46	9	9			
10	20	2761	小松 充	小松俊介	葉山		14		14	10		10	10		10	11		11	4		4	7		7	9		9	15		15	80	29	51	10	10			
11	19	2709	野嶋嘉昭	石川洋二	葉山	GM	6		6	12		12	6		6	16		16	22		22	5		5	20		20	14		14	101	42	59	11	11			
12	10	2749	野口 優	杉田 智宏	稲毛	M	9		9	16		16	15		15	13		13	20		20	9		9	14		14	8		8	104	36	68	12	12			
13	6	2621	山下栄輝	米本 隆	葉山	M	23		23	18		18	7		7	15		15	10		10	10		10	16		16	12		12	111	41	70	13	13			
14	8	2739	加野靖紀	田中郁也	葉山	M	13		13	15		15	13		13	8		8	12		12	14		14	11		11		DNS	25	111	40	71	14	14			
15	21	2768	久礼嘉伸	高松慎吾	葉山		11		11	9		9		OCS	25	19		19	17		17	16		16	13		13	7		7	117	44	73	15	15			
16	3	2593	亀山寛達	井上 敦	稲毛	M	16		16	17		17	19		19	18		18	16		16		DNC	25	7		7	5		5	123	44	79	16	16			
17	5	2764	中西英貴	佐藤和紀	芦屋		20		20	11		11	16		16	17		17	11		11	15		15	17		17	13		13	120	37	83	17	17			
18	17	2809	蜂須賀強	蜂須賀通海	浜名湖	M	18		18	20		20	17		17	5		5	18		18	17		17	15		15		DNC	25	135	45	90	18	18			
19	7	2730	宇佐美重則	小田倉里美	稲毛	GM	15		15	19		19	5		5	22		22	19		19	19		19	19		19		DNC	25	143	47	96	19	19			
20	14	2609	小松利英	阪井祐介	葉山	M	21		21	21		21		DNF	25		DNC	25	15		15	12		12	18		18	16		16	153	50	103	20	20			
21	11	2745	関口真秀	植松慮生	江ノ島		17		17	8		8	20		20	10		10		DNC	25	155	50	105	21	21												
22	18	2575	齋藤智子	登尾早苗	葉山		22		22	22		22	21		21	21		21	8		8	20		20	22		22	17		17	153	44	109	22	22			
23	1	2821	戸室宣房	戸室公江	未所属	GM	19		19	23		23	18		18	20		20	21		21	21		21	21		21		DNF	25	168	48	120	23	23			
24	24	2675	安原実郎	山崎真一	葉山	SGM	24		24		DNC	25		DNC	25		DNC	25	23		23		DNC	25		DNC	25		DNC	25	197	50	147	24	24			

2014年 テーザー級西日本選手権総合成績(訂正)

Sail No.	フリート / 水域	クラス	乗員		レース			合計	順位
			スキッパー	クルー	1	2	3		
2715	葉山		中村 賢一	村岸 恭明	1	3		4	1
2867	大阪北港	GM	池田 俊則	秋吉 寿美子	3	5		8	2
2765	長崎	M	田中 郁也	田中 紀子	11	1		12	3
2593	稲毛	M	亀山 寛達	井上 敦	8	4		12	4
2736	稲毛		山村 太郎	吉田 向志	12	2		14	5
2670	芦屋	SGM	本吉 譲治	安澤 厚男	2	12		14	6
2866	芦屋	M	渡辺 克充	中野 佳代子	4	13		17	7
2719	大阪北港	M	石川 光輝	泉 香月	7	10		17	8
2705	芦屋	M	植田 泰平	植田 典子	9	8		17	9
2738	大阪北港	GM	臼杵 辰郎	三輪 記裕	14	6		20	10
2764	芦屋	M	中西 英貴	廣瀬 士朗	6	17		23	11
2565	未活動	M	小林 通博	井上 薫	17	7		24	12
2655	和歌浦	SGM	小澤 拓身	岡本 憲二	10	14		24	13
2712	稲毛	M	下村 晃司	竹内 俊輔	5	OCS		26	14
2808	葉山	M	石川 洋二	登尾 早苗	18	9		27	15
2720	葉山	M	小松 利英	建内 満	16	11		27	16
2222	中部	GM	平田 貴之	櫻井 智美	13	16		29	17
2623	芦屋	M	黒谷 豊	原内 聡	15	15		30	18
2660	芦屋	M	掛川 宏	佐藤 和紀	19	18		37	19
2215	芦屋	SGM	吉田 美作	永井 誠	DNC	DNC		42	20

2014 テーザーミッドサマーレガッタ										CUT 0 レース												
Entry No	SailNo	Skiper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			合計	CUT	NET	順位
							着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点				
1	10	2880	池田陽平	森龍哉	稲毛		3		3	1		1	1		1	2		2	7	0	7	1
2	4	2575	石井浩一郎	登尾早苗	葉山	M	1		1	3		3	6		6	3		3	13	0	13	2
3	18	2862	佐藤浩章	村岸恭明	江ノ島	M	4		4	2		2	2		2	7		7	15	0	15	3
4	1	2736	山村太郎	吉田向志	稲毛		10		10	9		9	3		3	1		1	23	0	23	4
5	16	2572	軽部竜也	軽部香	稲毛		6		6	11		11	4		4	5		5	26	0	26	5
6	21	2712	下村晃司	竹内俊輔	稲毛	M	9		9	4		4	10		10	6		6	29	0	29	6
7	25	2396	山本晴之	小池勇人	葉山	GM	2		2	12		12	8		8	9		9	31	0	31	7
8	23	2675	小澤拓身	臼杵辰朗	大阪北港	SGM	11		11	8		8	5		5	8		8	32	0	32	8
9	6	2719	石川光輝	中林正任	大阪北港	M	7		7	13		13	9		9	11		11	40	0	40	9
10	3	2593	亀山寛達	井上敦	稲毛	M	12		12	6		6	13		13	10		10	41	0	41	10
11	14	2720	田中郁也	田中紀子	未所属	M	5		5	5		5	11		11		DNC	26	47	0	47	11
12	13	2565	小林通博	井上かほる	未所属	M	15		15	15		15	15		15	4		4	49	0	49	12
13	15	2615	田口裕介	石丸寿美子	葉山	M	8		8	17		17	12		12	14		14	51	0	51	13
14	2	2705	植田泰平	植田海透	芦屋		13		13	7		7	16		16	19		19	55	0	55	14
15	19	2809	蜂須賀強	蜂須賀通海	浜名湖	M	24		24	14		14	7		7	12		12	57	0	57	15
16	17	2715	小松利英	中村賢一	葉山	M	16		16	10		10	14		14	17		17	57	0	57	15
17	20	2671	小林昌弥	宮下健	葉山	M	20		20	16		16	18		18	13		13	67	0	67	17
18	11	2808	石川洋二	齋藤智子	葉山	M	14		14	21		21	19		19	16		16	70	0	70	18
19	22	774	廣瀬一貴	廣瀬梓乃	廣瀬英夫	未所属	17		17	22		22	22		22	15		15	76	0	76	19
20	8	2893	本間博一	千葉育夫	稲毛	SGM	25		25	19		19	17		17	20		20	81	0	81	20
21	7	2222	平田貴之	櫻井智美	未所属	GM	23		23	20		20	20		20	18		18	81	0	81	20
22	12	2709	米本隆	若林諒	葉山	M	22		22	18		18	21		21	22		22	83	0	83	22
23	24	2748	伊浪雅人	山崎真一	葉山		18		18	23		23	23		23	21		21	85	0	85	23
23	5	2745	関口真秀	上松慮生	江ノ島		19		19	RET		26		DNC	26		DNC	26	97	0	97	24
24	9	2821	戸室宣房	戸室公江	江ノ島	GM	21		21	RET		26		DNC	26		DNC	26	99	0	99	25

2014年度テーザー級
和歌山ワールドメモリアルレガッタ

2014/9/21 @和歌山セーリングセンター

SAIL No.	選手	クラブ	Race 1			Race 2			Race 3			Total pt	Total Rank		
			Order	Rank	Point	Order	Rank	Point	Order	Rank	Point				
2719	石川 光輝	石黒 克司	大阪北港	M	4	4	4	1	1	1	1	1	1	6	1
2861	吉田 敬一	岸本 辰也	大阪北港	GM	3	3	3	3	2	2	2	2	2	7	2
2705	植田 泰平	抜井 康樹	芦屋	M	1	1	1	4	3	3	4	4	4	8	3
2866	渡辺 克充	中野 佳代子	芦屋	M	2	2	2	2	OCS	9	5	5	5	16	4
2396	山本 晴之	光本 隆	葉山	M	8	8	8	6	5	5	3	3	3	16	5
2534	小澤 拓身	臼杵 辰郎	和歌浦	SGM	7	7	7	5	4	4	7	7	7	18	6
2709	野嶋 嘉昭	登尾 早苗	葉山		5	5	5	8	7	7	6	6	6	18	7
2670	岡本 憲二	安澤 厚男	芦屋	SGM	6	6	6	7	6	6	8	8	8	20	8

Date	21-Sep-14	21-Sep-14	21-Sep-14
Starting time	11:00:00	11:55:00	13:00:00
Finishing time	11:38:02	12:42:35	13:50:36
Race end time	11:42:14	12:45:24	13:53:39
Wind direction	280-300 °	310 °	310 °
Wind speed	6.0 kt	7.0 kt	6.0 kt



テザーオータムレガッタ 成績表

レース委員長

Pos	Sail No.	フリート/船域		スキッパー	クルー1	1R		2R		3R		4R		Total
						着順	得点	着順	得点	着順	得点	着順	得点	
1	JPN 2867	大阪北港	GM	池田 俊則	秋吉 寿美子	2	2	1	1					3
2	JPN 2862	江ノ島	M	佐藤 浩章	村岸 恭明	1	1	3	3					4
3	JPN 2719	大阪北港	M	石川 光輝	泉 香月	6	6	2	2					8
4	JPN 2705	芦屋		植田 泰平	植田 海透	3	3	5	5					8
5	JPN 2715	葉山	M	中村 賢一	小松 利英	5	5	6	6					11
6	JPN 2740	江ノ島	GM	坂間 俊文	坂間 進	8	8	4	4					12
7	JPN 2709	葉山	M	野嶋 嘉昭	小池 勇人	4	4	9	9					13
8	JPN 2572	稲毛		軽部 竜也	軽部 香	9	9	8	8					17
9	JPN 2821	江ノ島	M	戸室 宣房	戸室 海一郎	13	13	7	7					20
10	JPN 2396	葉山	GM	山本 晴之	宮下 知之	7	7	14	14					21
11	JPN 2809	浜名湖	GM	蜂須賀 強	武田 桂一	10	10	13	13					23
12	JPN 2880	稲毛		池田 陽平	森 龍哉	14	14	10	10					24
13	JPN 2575	葉山		米本 隆	登尾 早苗	11	11	16	16					27
14	JPN 2593		M	原本 陽太	亀山 寛達	DNF	18	11	11					29
15	JPN 2745	江ノ島		関口 真秀	上松 慮生	DNF	18	12	12					30
16	JPN 2808	葉山	GM	石川 洋二	山崎 真一	12	12	DNF	18					30
17	JPN 2466	江ノ島	GM	高橋 徹	羽曾部 恭美	DNS	18	15	15					33

2014年度テザーミッドウィンターレガッタ成績表

2015年2月22日 稲毛ヨットハーバー

順位	セールNo.	クラス	スキッパー	クルー1	フリート	race1		race2		race3		race4		合計	修正
						順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点		
1	2862	M	佐藤浩章	村岸恭明	江ノ島	3	3	1	1	1	1	1	1	6	3
2	2736		山村太郎	吉田向志	稲毛	1	1	3	3	4	4	2	2	10	6
3	2572		池田 陽平	軽部 竜也	稲毛	2	2	2	2	2	2	DNC	13	19	6
4	2593	M	石川光輝	亀山寛達	稲毛	8	8	7	7	3	3	3	3	21	13
5	2671	M	阪井祐介	宮下健	葉山	5	5	11	11	7	7	4	4	27	16
6	2396	M	山本 晴之	登尾 早苗	葉山	4	4	9	9	6	6	8	8	27	18
7	2745		関口真秀	上松慮生	江ノ島	6	6	8	8	10	10	5	5	29	19
8	2749	M	野口優	杉田智宏	稲毛	10	10	4	4	11	11	6	6	31	20
9	2866	M	渡辺克充	井上敦	芦屋	9	9	10	10	5	5	7	7	31	21
10	2605	GM	武田桂一	蜂須賀強	未所属	7	7	5	5	9	9	10	10	31	21
11	2715		小松利英	高松慎吾	葉山	11	11	6	6	8	8	9	9	34	23
12	2556		中川 紘司	北爪 宏彰	葉山	12	12	12	12	12	12	11	11	47	35

2014年度テザー全日本選手権成績表

2014年11月2日～3日 稲毛ヨットハーバー

順位	セールNo.	クラス	スキッパー	クルー 1	クルー 2	フリート	race1		race2		race3		race4		race5		race6		race7		race8		合計	修正
							着順	得点																
1	2736		山村 太郎	吉田 向志		稲毛	7	7	1	1	5	5	5	5	1	1	2	2	3	3		24	17	
2	2765	M	田中 郁也	田中 紀子		未所属(長崎)	3	3	14	14	7	7	1	1	11	11	4	4	1	1		41	27	
3	2396	GM	山本 晴之	小池 勇人		葉山	14	14	5	5	3	3	6	6	3	3	3	3	7	7		41	27	
4	2880		池田 陽平	森 龍哉		稲毛	6	6	9	9	8	8	2	2	2	2	1	1	11	11		39	28	
5	2572		軽部 香	軽部 竜也		稲毛	2	2	3	3	6	6	18	18	10	10	7	7	2	2		48	30	
6	2715	M	中村 賢一	小松 利英		葉山	1	1	13	13	2	2	7	7	8	8	10	10	5	5		46	33	
7	2719	M	石川 光輝	中林 正任		大阪北港	8	8	17	17	4	4	11	11	4	4	19	19	4	4		67	48	
8	2669	GM	池田 俊則	秋吉 寿美子		大阪北港	9	9	7	7	10	10	4	4	16	16	11	11	18	18		75	57	
9	2712	M	下村 晃司	竹内 俊輔		稲毛	19	19	2	2	17	17	3	3	6	6	OCS	32	19	19		98	66	
10	2866	M	渡辺 克充	中野 佳代子		芦屋	5	5	19	19	16	16	9	9	15	15	6	6	16	16		86	67	
11	2593	M	亀山 寛達	井上 敦		稲毛	22	22	18	18	1	1	13	13	9	9	20	20	14	14		97	75	
12	2675	M	宮下 知之	山崎 真一		葉山	12	12	OCS	32	11	11	DNS	32	5	5	9	9	10	10		111	79	
13	2745		関口 真秀	上松 慮生		江ノ島	18	18	8	8	18	18	23	23	13	13	16	16	9	9		105	82	
14	2575	M	石井 浩一郎	登尾 早苗		葉山	11	11	11	11	13	13	21	21	20	20	21	21	8	8		105	84	
15	2730	GM	宇佐美 重則	小田倉 里美		稲毛	10	10	10	10	DNF	32	15	15	22	22	18	18	13	13		120	88	
16	2655	SGM	小澤 拓身	臼杵 辰朗		芦屋	DSQ	32	4	4	15	15	14	14	21	21	13	13	22	22		121	89	
17	2821	M	戸室 宣房	戸室 海一郎	戸室 公江	江ノ島	26	26	6	6	DSQ	32	12	12	7	7	OCS	32	6	6		121	89	
18	2738		三輪 記裕	中山 弘幸		大阪北港	13	13	OCS	32	20	20	8	8	12	12	17	17	24	24		126	94	
19	2615	M	田口 裕介	石丸 寿美子		葉山	4	4	15	15	23	23	27	27	14	14	14	14	27	27		124	97	
20	2556		中川 紘司	井上 薫		葉山	24	24	22	22	12	12	22	22	24	24	5	5	12	12		121	97	
21	2749	M	野口 優	杉田 智宏		稲毛	29	29	20	20	19	19	16	16	19	19	12	12	15	15		130	101	
22	2809	M	蜂須賀 強	蜂須賀 通海		浜名湖	20	20	16	16	9	9	19	19	18	18	23	23	25	25		130	105	
23	2676	GM	金子 文雄	朝長 直樹		稲毛	17	17	12	12	DNF	32	10	10	25	25	22	22	26	26		144	112	
24	2709		野嶋 嘉昭	高橋 憲太		葉山	15	15	21	21	14	14	17	17	26	26	OCS	32	21	21		146	114	
25	2705		植田 泰平	植田 海透		芦屋	16	16	25	25	22	22	20	20	17	17	24	24	20	20		144	119	
26	2808	M	石川 洋二	志賀 一雅	米本 隆	葉山	28	28	OCS	32	24	24	26	26	23	23	8	8	17	17		158	126	
27	2893	SGM	本間 博一	千葉 育夫		稲毛	21	21	23	23	DNF	32	29	29	29	29	15	15	23	23		172	140	
28	2605	GM	武田 桂一	大場 健介		稲毛	27	27	27	27	21	21	28	28	OCS	32	25	25	28	28		188	156	
29	2222	GM	平田 貴之	櫻井 智美		未所属(中部)	25	25	24	24	25	25	24	24	27	27	DNC	32	DNC	32		189	157	
30	2212	SGM	金矢 泰弘	相澤 孝司		未所属(仙台)	23	23	26	26	DNF	32	25	25	28	28	DNC	32	DNC	32		198	166	
31	2822	GM	鈴木 みどり	相澤 佐紀		未所属(仙台)	30	30	28	28	DNS	32	DNC	32	DNC	32	DNC	32	DNC	32		218	186	